

今号は、自己啓発講座とやまびこだより、教科書センターよりおすすめの書籍について掲載しています。

やまびこだより

☆やまびこ展覧会☆

11月11日(金)より開催したやまびこ展覧会では、子どもたちの作品や活動の様子がわかる掲示物を展示しました。お忙しい中、たくさんの方が、見に来てくださり、子どもたちも喜んでいました。ありがとうございました。



展覧会 初日の様子 (藤田雅也教育長が来所)

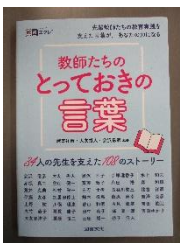
第一回 不登校の子どもたちの保護者の集い

11月17日(木)に「不登校の子どもたちの保護者の集い」を実施しました。最初に、草津市グレードアップ連絡会スーパーバイザーの古日山 守栄先生から子どもたちとの関わり方のコツや進路についてのアドバイス等のお話をしていただき、その後、保護者の皆さん同士で交流する時間を持ちました。それぞれ悩みを抱える保護者の皆さんがお互いに語り合える場となり、共感し合ったり、アドバイスし合ったりする姿が見られました。参加した保護者の皆さんからは、「参加してよかったです。」「とてもいい時間でした。」「もっと話したいです。」と嬉しい言葉もいただきました。また、このような機会を増やしていけたらと思います。

教科書センターより おすすめの書籍



教育研究所内には、教科書センターが設置されています。現在、市内の学校で使用している教科書や他の出版社が発行している教科書を展示しています。(一部展示されていないものもあります。)また、その他にも、わずかですが教育に関する書籍があります。その中から、おすすめの書籍を紹介します。



『教師たちのとっておきの言葉』 諸富祥彦・大友英人・金沢信彦/編 図書文化
「教師たちの教育実践を支えてきた、とっておきの言葉」を集めた名言集・エピソード集です。日々奮闘を続ける教師たちをカブつけてきた、忘れがたい言葉として、「教師が発した言葉」「教師が受け取った言葉」の両方が紹介されています。「明日、もう少しやってみよう」というエネルギーになる言葉が見つかるかもしれません。



『あなたの授業力はどのくらい?』 ジェフ・C・マーシャル/著 教育開発研究所
簡単に表すことができない複雑な概念である教師の専門性を、「7つの指標」という観点から整理し、それぞれの指標について解説されています。教師としての強みや弱みを把握し、次のステージへ進むための方策が見つかるかもしれません。

*教科書以外の書籍は、貸し出しもしています。





第3回草津市教職員自己啓発講座

「特別支援をベースにした子どもたちとの関わり方」

11月17日(木) 草津市グレードアップ連絡会 スーパーバイザー
古日山 守栄 さん

自分を知り、そのままの自分でいられる生き方を選んでほしい!

★進路指導の中で大切にしていきたいこと

卒業してからが本番!社会人として自分らしい人生をつくれるように…

こんな青年に育てたい!

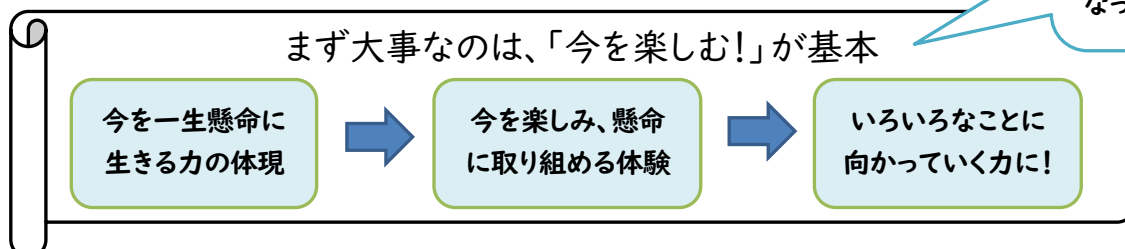
- 素直な自分を表に出せる、自分で決めようとする気持ちを持っている青年
- やりたいこと、楽しいこと、熱中できるものをいっぱい持っている青年
- まんざらでもない自分を見つけ、好きになり、周りの人を信頼し、助け合える青年
- 困ったときにいつでも、どこでも、誰にでも、気持ちよく援助を受けられる青年

このような力を身につけるために…



未来に向けて…
〇〇のために…
と将来が心配に
なっても…

まず大事なものは、「今を楽しむ!」が基本



「働くこと」が目的ではなく、「働くこと」で生活が豊かになり生き生きとした姿へ

- ・一般就労だけに限定せず、福祉的就労、家庭生活、地域生活等も視野に入れる
- ・「何かをすることが、人に認められ人の役に立つ」→人を喜ばせて、賃金がもらえるという捉え

★卒業生の皆さんの言葉から見えてくること(一部)

「先生は、頑張れと言いません」 (Aさん)



大人は、応援のつもりで「頑張れ!」と言ってしまふけれど、頑張ることを決めるのは本人である。頑張らない、頑張れない大切な理由を言えていない場合もあるので、ときには相手の側で横並びに話を聞いてみることも大切!「なるほどね〜」「そういうふう思ったんだね。」… などなど

(一緒にいて楽しいよ!と伝えたときに)「そういう視点は、自分にはありませんでした。」(Bさん)

自分が人とは違うと感じたときに、人は孤独を感じて、自己否定の中に入ってしまうことがある。でも、そういう人にこそ、寄り添って思いを繰り返し伝え続けることが大事!「人はみんな違うし、あなたを通じてその違う視点を知ることができて嬉しいよ!」「君から教えてもらったよ。」など

子どもたちも大人もかけがえのない唯一の楽しい人生をともに作っていくという「視点」や「関係性」が、豊かな時間を生み出していくのではないのでしょうか…。(古日山先生の言葉より)

参加者の感想 満足度 ★★★★★…13名 ★★★★★…1名

- ・今、担任している子どもたちの顔を思い浮かべながら勉強させてもらいました。子どもたちの将来について悩みますが、私自身も子どもたちとの今を楽しみたいと思いました。
- ・子どもたちへの声のかけ方・関わり方でヒントをたくさん見つけることができました。明日からの教室で生かしていきたいと思えます。
- ・先生がずっと言い続けていたことやその子を否定せずにいたことが大人になってその子たちから語られることを聞いて、私も思いを持って関われそうな気持ちになりました。